

令和4年度久慈市社会福祉協議会事業報告

■ 事業の概要

令和4年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため中止した事業もありますが、規模の縮小や日程変更など、できるだけ事業を開催するよう努めました。しかし、人が集まる場所を避ける動きが続いたことで施設利用者が減少するなど事業推進が難しい1年でありました。

このような中で、昨年度に引き続き、各種相談事業において新型コロナウイルス感染症の影響等で生活が困窮している方の支援に努めたほか、判断能力が不十分な方が地域で安心して生活が送れるよう日常生活自立支援事業や成年後見制度の利用促進など権利擁護支援を推進しました。

また、ふれあいサロン実施団体に対し、長引くコロナ禍の中での活動の継続や活動再開の支援に資することを目的にアンケート調査を実施し地域の活動状況の把握に努めるなど、地域の支えあい活動を推進しました。

以下、主な事業内容は次のとおりです。

1 会の運営

(1) 理事会4回、評議員会2回、定例監査、出納調査3回、評議員選任・解任委員会1回を開催し、適正な法人運営に努めました。

① 理事会

回	期 日	内 容	出席者
第1回	6月10日	<ul style="list-style-type: none">会長の職務執行状況について育児、介護休業等に関する規程の一部改正について令和3年度事業報告の承認について令和3年度資金収支決算の承認について令和4年定時評議員会の開催について	理事6名 監事3名
第2回	12月9日	<ul style="list-style-type: none">会長の職務執行状況、主要行事及び予算執行状況（4月～9月）の報告について令和4年度資金収支補正予算（第1号）について理事の補充選任にかかる候補者の推薦について評議員の補充選任にかかる候補者の推薦について第1回評議員選任・解任委員会の開催について定款の一部変更について第2回評議員会の開催について	理事5名 監事1名
第3回	12月21日	<ul style="list-style-type: none">嘱託職員等の特別手当の支給に関する規程の制定について副会長の選定について令和4年度資金収支補正予算（第2号）について	理事5名 監事3名
第4回	3月24日	<ul style="list-style-type: none">令和4年度社会福祉法人指導監査の実施結果について嘱託職員の取扱いに関する規程等の一部改正について令和4年度資金収支補正予算（第3号）について経理規程の一部改正について役員等賠償責任保険契約について令和5年度事業計画について令和5年度資金収支予算について	理事4名 監事3名

② 評議員会

回	期 日	内 容	出席者
第1回 (定時)	6月28日	・令和3年度事業報告の承認について ・令和3年度資金収支決算の承認について	評議員9名 理事1名 監事2名
第2回	12月21日	・理事の補充選任について ・定款の一部変更について	評議員8名 理事1名 監事3名

③ 監査・出納調査

監査等	期 日	内 容	出席者
定例監査	5月19日	・令和3年度事業及び資金収支決算事項	監事3名 理事1名
出納調査	8月23日	・4月～6月までの資金収支執行状況	監事2名 理事1名
	12月2日	・7月～9月までの資金収支執行状況	監事3名 理事1名
	2月7日	・10月～12月までの資金収支執行状況	監事3名 理事1名

※ 令和4年度1月～3月までの資金収支の執行状況は令和5年5月16日に定例監査を実施。

④ 評議員選任・解任委員会

回	期 日	内 容	出席者
第1回	12月21日	・評議員の補充選任について	委員3名 理事1名

(2) 執行理事会を開催し、円滑な運営に努めました。(9回)

(3) 行政連絡区長に福祉委員を委嘱し、社協会費の取りまとめや社協だよりの配布などに協力いただいたほか、連携を図りながら福祉活動を推進しました。

(4) 各世帯からの一般会費、福祉施設・団体からの特別会費、民生委員・社協役員からの賛助会費の納入協力を得て、福祉活動財源の確保に努めました。

会費種別	4年度		前年度比較増減	
	件数	金額(円)	件数	金額(円)
一般会費	10,036	10,035,720	△102	△101,480
特別会費	62	124,000	1	2,000
賛助会費	149	181,000	△3	△4,000

(5) 各種研修会はWeb研修が多くなったが、積極的に参加し役職員の資質向上に努めたほか、社会福祉援助技術実習、ソーシャルワーク実習の受け入れを行い、実習指導を通じた職員の資質向上にも努めました。(東北福祉大学2名、岩手県立大学2名を受け入れ。)

(6) 社会福祉法人制度改革に伴う経営組織のガバナンス強化、財務規律の強化、事業運営の透明性の向上に努めました。

2 施設の管理運営

(1) 施設や設備の維持管理のほか、換気や消毒、利用人数調整など新型コロナウイルスの感染拡大防止に努めながら貸館を行いました。

また、福祉の村、屋内温水プール及び山形老人福祉センターの指定管理者として、施設及び設備の維持管理のほか、可能な範囲で自主事業を実施しました。

(2) 施設の利用状況

① 総合福祉センター利用状況

区 分	利用人数	前年度比較増減
講堂	9,906名	2,271名
研修室	4,923名	958名
多目的ルーム	4,768名	469名
調理実習室	54名	△425名
憩いの間	1,053名	30名
浴室	481名	△377名
ボランティアルーム	761名	△90名
ティーラウンジ	1,542名	△22名
健康増進コーナー	0名	△24名
合 計	23,488名	2,790名

※ 令和4年度から健康増進コーナーを廃止（相談コーナーに用途変更）し、浴室利用日を週6日から週3日（火・木・土）に縮小。

② 福祉の村、温水プール利用状況

区 分	利用人数	前年度比較増減
温水プール	25,783名	377名
茶室	329名	124名
野外ステージ	48名	5名
野外(遊具等)	5,993名	△135名
合 計	32,153名	371名

※ 温水プールの臨時休館

- ・ プール職員の新型コロナウイルス感染症陽性を確認後、9/6～9/11まで臨時休館。
- ・ 施設修繕工事のため、3/17～3/31まで臨時休館。

③ チャレンジランド利用状況

区 分	利用人数	前年度比較増減
チャレンジランド	2,033名	△403名
合 計	2,033名	△403名

④ 山形老人福祉センター利用状況

区 分	利用人数	前年度比較増減
山形老人福祉センター	4,887名	731名
合 計	4,887名	731名

(3) 指定管理自主事業

① 福祉の村

期日等	事業名	内容	参加者数	前年度比較増減
6月26日	高校生茶道講習会	・講話「茶道について」 ・実技「和菓子作り」、 「立ち居振る舞い」	35名	△2名
9月18日～ 11月13日(8回)	子ども茶道教室	・礼儀作法、お茶・お菓子の 頂き方等	延べ 136名	48名
12月18日～ 3月12日(4回)	子ども生け花教室	・礼儀作法 ・生け花創作	延べ 14名	△32名

② 屋内温水プール

期日等	事業名	内容	参加者数	前年度比較増減
4月～3月 (延べ440回)	ショートプログラム	・対象者：一般(18歳以上) ・30分間の教室。スイムレッ スン、楽々ウォーキング、イン ターバルウォーキング、水中 筋力アップトレーニング	1,865名	159名
4月～3月	ファミリー割引 入場券	・対象者：小学生以下1名と 保護者(18才以上) ・通常800円を500円で入場	844名 (購入 422名)	△126名
4月～3月	1ヵ月シニア フリーパス券	・対象者：一般(60歳以上) ・金額4,000円 ・購入日を含む30営業日有効	1,585名 (購入 114名)	132名

※ 例年3月に開催しているチャンピオンカップ(水泳記録会)は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

③ 山形老人福祉センター

期日	事業名	内容	参加者数	前年度比較増減
6月22日	やまがたカレッジ生活	講話：コロナ禍の今「こころ」と 「からだ」の健康を保つた めに	16名	△12名
7月20日	〃 美術	実技：葉っぱの拓本を作ろう	9名	△6名
8月31日	〃 社会	実技：ごみの分け方、出し方	12名	△15名
9月1日～ 28日	〃 図工	実技：ふわふわ紙粘土の小物入れ	46名	△19名
10月26日	〃 体育①	実技：モルックを体験してみよう	17名	△8名
12月7日	〃 家庭科	調理実習：ヨーグルトで簡単チー ズケーキなど	10名	±0名
1月18日	〃 生活②	講話：就活と生前整理	中止	—
2月15日	〃 体育②	実技：囲碁ボール、ソフトボーリ ング	18名	△2名

(4) 避難所対応

期日	場所	内容
8月3日	総合福祉センター	・大雨に伴う避難所対応 ・避難者数：15名(開設13:00～19:30)

3 地域福祉事業の推進

(1) 久慈市からの補助を受け、福祉活動専門員1名を配置し、地域福祉事業を推進しました。

(2) 地域での支えあい活動の推進

長引くコロナ禍により地域福祉活動に制限がかかる中、包括支援センターや町内会等と連携を図りながら、地域での支えあい活動を推進しました。

① ふれあいサロン実施への支援

サロンの立ち上げや実施内容について連絡調整を行ったほか、共同募金等による活動費助成の情報提供と申請手続きを支援しました。

ア 実施に係る費用の一部助成（1月：上限2千円）

年度	サロン数	参加者数 (延べ)	内、ボランティア 数(延べ)	実施回数	実施月数
4年度	82ヶ所	7,864名	1,046名	1,059回	668月
前年度 比較増減	△8ヶ所	1,079名	69名	98回	78月

イ 訪問相談対応（4ヶ所「前年度比較増減△12ヶ所」）

ウ 物品（輪投げ等）の貸出（18件「前年度比較増減8件」）

エ ボランティア行事用保険の加入助成（27件「前年度比較増減5件」）

オ 活動費助成の情報提供

（提供回数3回「前年度比較増減0件」、申請手続き支援3件「前年度比較増減1件」）

カ 地区ふれあいサロンの集いの実施

地区での情報交換の場として、地区ふれあいサロンの集いを実施しました。

（実施地区：宇部、参加者：12名）

キ ふれあいサロンアンケート調査の実施

長引くコロナ禍の中でのサロン活動の継続や活動再開の支援に資することを目的に、アンケート調査を実施しました。（アンケート配布数：102ヶ所、回答数：78ヶ所、回答率：77%）

② 住民支えあいマップづくりの情報提供

（提供回数1回「前年度比較増減0件」）

③ 町内会等による除雪要支援世帯に対する除雪支援活動への助成

高齢や障がい等により自力で除雪をすることが困難な世帯に対して、町内会等の団体が行う除雪支援活動に助成し、地域での支えあい活動を支援しました。

登録団体：6団体（内、4団体に33,000円助成）

④ 自立支援サポート会議（地域ケア会議）への参加（1回）

※ 「地域福祉講演会」、「ふれあいサロンの集い（市内全域）」は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

(3) 広報活動の実施

① 社協だより「しあわせSUN」の発行（全戸配布4回）

② ホームページによる情報提供（随時更新）

③ 声の広報事業の実施

朗読ボランティアによる「声の広報」事業は、広報くじ、議会だより、社協だより等をデジタル録音し、視覚障がい者を対象に毎月2回無料でコンパクトディスクを貸し出しました。(24回発行、利用者延べ168名「実利用者7名」、朗読ボランティア延べ119名「実ボランティア数9名」)

(4) 心配ごと相談所の設置運営

毎週月曜日から金曜日まで、常設相談所を開設し各種相談活動を実施するとともに、相談内容に応じた福祉サービス情報を提供しました。

【分野別相談件数 ※()内は前年度件数との比較増減】

生計 ※内コロナ	年金	職業・生業	住宅	家族	結婚	離婚
306(△62) ※123	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)
健康・衛生	医療	精神保健	人権・法律	財産	その他	合計
0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	306(△62)

※対応日数 242日

(5) 久慈市社会福祉大会の企画・運営

大会委員会を設置し企画・運営を行い、11月25日に大会を開催し多年にわたり社会福祉の発展に寄与された個人及び団体を表彰しました。(参加者：127名)

表彰種別		人数等
久慈市長表彰	民生委員・児童委員	1名
	社会福祉事業功労者	1名
	広く社会に顕彰する者	3名、1団体
久慈市社協会長表彰	社会福祉事業功労者	23名
	ボランティア活動功労団体	3名
	褒賞(在宅介護者)	6名

(6) 岩手県社会福祉大会への参加

10月28日、岩手県民会館において開催された、第75回岩手県社会福祉大会の席上で多年にわたり社会福祉の発展に功績のあった方々が表彰されました。

表彰種別		人数等
岩手県知事表彰	社会福祉団体の役員	1名
	民生委員・児童委員	3名
	社会奉仕功労者並びに団体	1名、1団体
	在宅介護者	1名
岩手県社会福祉大会長表彰	民生委員・児童委員	2名
	民間社会福祉施設役職員	1名
	ボランティア活動功労団体	1名、2団体
	共同募金運動功労者	1名
	永年勤続功労者	14名
	褒賞(在宅介護者)	4名
岩手県民生委員児童委員協議会長表彰	永年勤続民生委員・児童委員	2名
	永年勤続退任民生委員・児童委員	1名

(7) 歳末たすけあい運動の実施（民生児童委員協議会と協働実施）

配分対象者調査を実施し、対象者1人あたり4,000円の義援金を贈りました。

区 分	人 数		金 額
	4 年度	前年度 比較増減	
要介護高齢者（65歳以上）	24名	△1名	96,000円
一人暮らし高齢者（75歳以上）	457名	△6名	1,828,000円
1級・2級身体障がい児者	106名	△9名	424,000円
知的障がい児者	40名	△26名	160,000円
1級・2級精神障がい者	54名	△9名	216,000円
合 計	681名	△51名	2,724,000円

(8) 障がい者の社会参加及び自立支援への取り組みの推進

久慈地域障害者自立支援協議会運営会議の構成団体として参画し、関係機関と連携しながら久慈地域の障害者支援の充実に向けて取り組みました。（会議出席8回）

(9) 介護機器貸し出し事業の実施

在宅の要介護高齢者や障がい者等の日常生活を支援するため、介護用ベッド、車椅子等を無料で貸し出しました。【貸出件数 ※（ ）内は前年度件数との比較増減】

① 本所

介護用ベッド		車椅子		その他（杖等）	貸出延べ件数合計
保有数	貸出延べ件数	保有数	貸出延べ件数		
6(△3)	4件(△2件)	28(△6)	116件(53件)	9件(△3件)	129件(48件)

② 山形事務所

介護用ベッド		車椅子		その他（杖等）	貸出延べ件数合計
保有数	貸出延べ件数	保有数	貸出延べ件数		
—	—	13(±0)	13件(±0件)	—	13件(±0件)

(10) 久慈市民生児童委員協議会活動の支援

活動費の一部助成のほか、民児協事務局として各種事業を推進するとともに、歳末たすけあい運動や地区定例会など社協と民児協が連携した事業の実施により、民児協活動を支援しました。

(11) 久慈市老人クラブ連合会活動の支援

活動費の一部助成のほか、市老連事務局として各種事業を推進するとともに、社協と市老連が連携した事業の実施により、市老連活動を支援しました。

(12) 福祉団体等の活動支援

活動費の一部助成のほか、活動の助言指導や連絡調整等を行い、各団体の活動を支援しました。

4 地域活動支援センターチャレンジランドの運営

障がいのある人達の生活を支援する施設「チャレンジランド」において、週3回「地域活動支援センターチャレンジランド事業」を実施し、利用者の立場に立ったサービスの提供に努めました。（延べ144回開催、利用者延べ946名「実利用者8名」）

5 しあわせSUNつどいの広場の運営

久慈市より委託を受けて、楽しみと安全な遊び場を提供し、子育て親子が気軽につどい語り合えるよう各種講習会などのイベントを開催し、親の育児負担の緩和、仲間作りの強化を図りました。

- ① 子育て親子の交流・集いの場の提供（延べ307日開設）
- ② 保育士による相談会「つどいの会」の開催（10回、参加者延べ10名）
- ③ 情報紙「SUNSUNひろばだより」の発行（26回発行）
- ④ 子育て支援講習「SUNSUNひろば」の開催（12回開催、参加者延べ68名）
- ⑤ 絵本の読み聞かせ会「よんで!よんで!!」の開催（12回開催、参加者延べ67名）
- ⑥ 一時預かり事業の実施（利用時間延べ40時間、利用者延べ20名）

【利用状況】 (人数は一部再掲)

区 分	4年度	前年度比較増減
親子等利用者	1,821名	△146名
一般入場者等	1,881名	711名
合 計	3,702名	565名

6 ボランティア活動事業の推進

- (1) 地域福祉活動コーディネーターを設置し、関係機関と連携を図りながらボランティア活動や地域福祉活動を推進しました。

- (2) ボランティア活動センターの設置運営

ボランティア活動センターを設置し、ボランティア団体等と連携した事業の推進により、ボランティアの育成支援を図ったほか、有事に備え、地域を支える災害ボランティアの養成に取り組みました。

- ① ボランティア活動センター運営委員会の開催（2回）
- ② ボランティア登録の状況

年度等	登録団体数	登録者数
4年度	41団体	1,905名
前年度比較増減	1団体	△22名

- ③ ボランティア活動の連絡調整
(延べ130件「前年度比較増減△10件」、676名「前年度比較増減△21名」)
- ④ ボランティア活動資材の貸出
(本所:延べ28件「前年度比較増減9件」、山形事務所:延べ15件「前年度比較増減8件」)
- ⑤ 活動費助成の情報提供
(提供回数5回「前年度比較増減0件」、申請手続きの支援3件「前年度比較増減△3件」)
- ⑥ ボランティア団体実態調査の実施（41団体）
- ⑦ ボランティア保険の加入促進及び保険料の助成
ボランティア活動センター登録者（希望者）にボランティア活動保険掛金の一部を助成（1人150円）し、保険の加入促進に努めました。（439名に助成）
- ⑧ 地域ボランティア活動助成事業の実施
社協会費を活用して、地域住民の生活を支援するボランティア活動や子ども達が参加するボランティア活動に助成し活動を支援しました。
(助成団体2団体、助成総額127,000円)

⑨ ボランティア養成講座の開催

ボランティアの基本や知識、福祉用具の使い方の学習を通し、あんしんサポート協力会員の育成とボランティアへの理解を深める教室を開催しました。
(参加者 21 名、前年度比較増減△34 名)

⑩ 友愛はがき事業の実施

一人暮らし高齢者（51 名）を対象に、月 1 回ボランティアのハガキによる友愛活動を実施しました。(ボランティア延べ 439 名)

⑪ 災害ボランティア養成講座の開催

期 日	講 師	内 容
8 月 27 日～ 11 月 5 日 (3 回)	NPO 法人やませデザイン会議 防災士 大向 昌彦 氏 いわてNPO 災害支援ネットワーク 防災士 千葉 菜津樹 氏 久慈市赤十字奉仕団 代表 畑村 由夫 氏 他 2 名	・参加者延べ 16 名 ・基礎編：災害の基礎等 ・応用編：災害ボランティア、災害ボランティアリーダーの知識等 ・技術編：床板はがし、床下作業体験、非常食の炊き出し方法等

⑫ 手話入門教室の開催

ボランティア養成のため、手話サークル輪っこの会と共催で開催しました。

期 日	講 師	内 容
7 月 28 日～ 9 月 1 日 (5 回)	手話サークル輪っこの会 櫻庭千里氏、向川絵理子氏、 大湊幸枝氏	・参加者延べ 17 名 ・手話の表現方法、挨拶、交流会、聴覚障がいについて等

※ ふれあい福祉まつりは、実行委員会で協議のうえ、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。

※ 点字入門教室は参加申込者が 1 名であったため、申込者及び講師と協議のうえ中止とした。

(3) ボランティア連絡協議会活動の支援

活動費の一部助成のほか、連絡調整など活動を支援しました。

(4) あんしんサポート事業の実施

日常の家事に困っている方や介助が必要な方に対して、有償ボランティアによる家事援助サービスを提供しました。

年度等	利用会員数	協力会員数	利用件数 (延べ)	活動時間 (延べ)	主なサービスの 内容
4 年度	213 名	24 名	706 件	1,107 時間	掃除、買い物、通院 介助、外出支援、ごみ捨て等
前年度 比較増減	4 名	3 名	139 件	51 時間	

7 福祉教育の推進

保育園、小中高等学校、地域やボランティア団体、社会福祉法人等と連携して、子ども達が主体となるボランティア活動や交流・体験活動の場を提供し、次代を担う子ども達の「福祉のこころ」を育む事業を推進しました。

(1) 福祉作文コンクールの実施

児童・生徒の福祉意識の高揚を図る福祉作文コンクールを実施し、最優秀作4編、優秀作4編、佳作7編、審査委員会特別賞1編の入選者を久慈市社会福祉大会において表彰しました。

区 分	応募数	区 分	応募数
小学校低学年の部	3 編	中学校の部	24 編
小学校高学年の部	17 編	高等学校の部	7 編
		合 計	51 編

(2) 福祉教育出前講座の実施

小中学生等を対象に、社会福祉法人及びボランティア団体等と連携しながら、障がい者や高齢者に対する知識と理解を深め、思いやりの心を育む福祉教育出前講座を実施しました。

内 容	実施校数	講 師
キャップハンディ体験 (車いす)	小学校 6	社協・琥珀会・事業団・障がい者観光サポーターの会
キャップハンディ体験 (アイマスク・白杖)	小学校 11	社協・天神会・琥珀会・事業団・慈恵会・障がい者観光サポーターの会
高齢者疑似体験	小学校 3	社協・慈恵会・障がい者観光サポーターの会
ユニバーサルデザイン学習	小学校 1	障がい者観光サポーターの会
点字体験	小学校 1	点字サークル会員
手話体験	小学校 4、中学校 1	振興局ろうあ者相談員
防災教育	中学校 1	防災士

(3) 一人暮らし高齢者への友愛はがき活動の支援

市内保育園（1園）の園児による地域の一人暮らし高齢者への友愛はがき活動を支援しました。（4回）

(4) 保育園ふれあいサロン実施の支援

福祉施設の持つ機能を活用して実施する福祉施設でのふれあいサロンに、ボランティアを派遣するなど実施を支援しました。

地 区	場 所	回数	派遣ボランティア数	中止回数
小 袖	小袖保育園	1 回	2 名	2 回

※ 例年実施している門前保育園、認定こども園かわぬきは、新型コロナウイルス感染拡大防止のため4年度の開催はなかった。

(5) 子ども食堂への協力

事業実施の広報や助成金申請の手続き、子ども食堂の運営支援など、子ども食堂実施団体の活動に協力しました。

※ 鯉のぼりフェスティバル、寺子屋合宿は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止した。（鯉のぼりは4/19～5/17まで掲揚し、その期間の福祉の村来場者は1,227名）

8 総合相談支援体制の推進

(1) 生活困窮者自立相談支援事業（久慈市及び久慈管内町村）の実施

① 生活あんしん相談室の設置運営

主任相談支援員1名、久慈市相談支援員1名、久慈市（町村兼務）家計改善支援員1名、町村相談支援員1名、就労支援員1名を配置し、生活困窮者の相談に応じ必要な情報提供や助言を行うとともに、支援計画を作成し関係機関と連携を図りながら、生活困窮者の自立促進に向けた支援を実施しました。

区 分		4年度	前年度 比較増減
新規相談件数	久慈市	112件	△4件
	管内町村	108件	13件
相談延べ件数	久慈市	1,124件	△45件
	管内町村	1,779件	30件

② 支援調整会議の開催

生活困窮者に適切な支援が提供されるよう、本人と一緒に自立に向けた支援計画を作成し、自立の促進が図れるよう、支援調整会議を実施しました。

区 分		4年度	前年度 比較増減
支援調整会議	久慈市	12回（内、書面1回）	0件
	管内町村	11回（内、書面1回）	△1件

(2) 貸付事業の実施

岩手県社会福祉協議会が実施する生活福祉資金事業の委託を受け、所得の不安定な世帯の自立支援のため貸付相談や事務手続きを行ったほか、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、収入が減少した世帯に生活資金の貸付を実施する特例貸付の相談窓口として、生活が困窮している方を支援しました。

〔 生計に関する相談対応件数：延べ306件「前年度比較増減△62件」 〕
〔 特例貸付：緊急小口資金 7件、総合支援資金 1件 〕

① 生活福祉資金相談員の設置

岩手県社会福祉協議会から補助を受け、生活福祉資金相談員を設置し迅速な貸付業務に努めました。

② 生活福祉資金の貸付状況

資 金 種 別	貸付件数（件）			4年度新規 貸付金額（円）
	累計	4年度 新規件数	前年度 比較増減	
総合支援資金 （旧 離職者支援資金、総合支援資金「特 例」を含む）	64	1 ※うちコロナ 特例 1	△41	450,000 ※うちコロナ特例 450,000
福祉資金 福祉費 （旧更生資金、障がい者更正資金、生活 復興支援資金を含む）	51	1	1	95,000
福祉資金 緊急小口資金 （緊急小口資金〔特例〕を含む）	102	8 ※うちコロナ 特例 7	△26	1,400,000 ※うちコロナ特例 1,300,000
教育支援資金	193	3	△1	5,412,000
不動産担保型生活資金〔一般〕	0	0	±0	0
不動産担保型生活資金〔要保護〕	7	0	±0	0
合 計	417	13 ※うちコロナ 特例 8	△67	7,357,000 ※うちコロナ特例 1,750,000

※ コロナ特例貸付は、令和4年9月で貸付終了。

③ たすけあい資金の貸付状況

貸付件数（件）			4年度新規貸付金額	4年度償還完了件数
累計	4年度 新規件数	前年度 比較増減	50,000 円	2 件
23	1	1		

(3) 日常生活自立支援事業（あんしんねっと）の実施

管内4市町村社協の基幹社協として専門員2名と管内市町村に生活支援員19名を配置し、判断能力に不安のある高齢者や障がいのある方々に対して、日常生活の金銭管理や福祉サービス利用の相談援助などを実施しました。

件 数		4 年度	前年度 比較増減
利用契約件数	管内全体	100 件	△1 件
	久慈市（再掲）	64 件	△3 件
相談件数	管内全体	4,160 件	414 件
	久慈市（再掲）	2,996 件	310 件

(4) 久慈地域成年後見センター事業の実施

管内4市町村から久慈地域成年後見センター事業の委託を受け相談員2名を配置し、成年後見制度の普及啓発や相談支援を実施するなど権利擁護の推進に努めました。

- ① 運営委員会の開催（2回）
- ② ネットワーク会議の開催（5回 参加者延べ146名）
- ③ 市民後見人フォローアップ研修の開催（全2回、登録者数31名、参加者延べ29名）
- ④ 権利擁護セミナー

期 日	場 所	内 容
2月25日	ロイヤルパーク カワサキ	・参加者：179名 ・講 演：障害のある子の「親なきあと」 ～お金と暮らしの制度と仕組み～ ・講 師：「親なきあと」相談室主宰/行政書士/ 社会保険労務士 渡部 伸 氏

⑤ 相談支援の実施

区 分		4 年度	前年度 比較増減
相談件数	管内全体	333 件	49 件
	久慈市（再掲）	191 件	46 件

⑥ 受任調整会議の開催（6回）

9 法人後見事業の実施

(1) 法人後見受任状況

後見2件、保佐1件（受任延べ件数：後見9件（うち2件死亡による終了）、保佐6件、補助2件）

(2) 法人後見審査委員会の開催（2回）

10 地域共生社会の実現に向けた包括的支援体制づくり事業の実施

コミュニティーソーシャルワーカーを2名配置し、関係機関と連携を図りながら、住民が主体的に地域課題を把握して解決を試みる体制づくりの構築に向け、地域ニーズと資源の状況を把握するため、民児協定例会への出席、福祉なんでも相談の開催、ひとり親世帯を対象にフードパントリー事業を実施し生活上の困りごとなど総合的な相談に対応しました。

- (1) 福祉なんでも相談 (20件)
- (2) 出張福祉なんでも相談 (8地区、延べ20回)
- (3) フードパントリー事業の開催 (3回、延べ99世帯へ食料無償提供)
- (4) 民児協定例会への出席 (延べ56回)
- (5) 相談支援事業の共有・連携勉強会への参加 (3回)

11 受託事業の実施

(1) 久慈市からの受託事業

① 高齢化対策指導員設置事業

高齢化対策指導員を設置し、老人クラブの育成をはじめ、高齢者に対する福祉活動の充実に努めました。

② 敬老会事業

敬老会実施主体との連絡調整や補助金申請手続き等を実施しました。

(市内44ヶ所、敬老会対象者数6,200名)

③ ふれあいパークゴルフ交流会の開催 (久慈市いきいきシニアスポーツ大会代替事業)

期 日	場 所	内 容
10月20日	平庭パークゴルフ場	・パークゴルフ交流 ・参加者 67名

④ 高齢者生きがいつくり事業

高齢者の生きがいと教養の増進を図るため、次の事業を実施しました。

ア 産業まつりへの出品

期 日	場 所	内 容
10月9日	アンバーホール	・市内の高齢者20名から259点出品

イ 趣味の作品展即売会の開催

期 日	場 所	内 容
2月4日	総合福祉センター	・市内の高齢者43名から1,092点出品 ・入場者数：250名

ウ ねんりん講座の開催

期 日	場 所	内 容	参加者数
12月20日	総合福祉センター	講義:「はじめてのスマホ講座」 講師:ドコモショップ久慈店 外浦沙織 氏	12名
1月13日	総合福祉センター	実技:「認知症予防運動」 講師:デイサービス暖家 米内松司 氏	17名
2月10日	総合福祉センター	講義:「福祉用具の使い方」 講師:ケアサポートホソタ 太田寿栄 氏 講義:「ボランティアについて」 講師:社協職員	21名
3月7日	総合福祉センター	実技:「ニュースポーツ体験会」 講師:社協職員	43名
合 計	計4回	—	93名

(2) 岩手県からの受託事業

① 精神障害者社会適応訓練業務への協力

協力事業所として仕事（清掃等の軽作業）の場を提供するとともに、保健所と連携して在宅精神障がい者の社会参加の促進に努めました。（2名を延べ104日受入）

12 居宅介護支援事業の実施

- (1) 指定居宅介護支援事業所として、適切な介護サービスが提供されるよう、要介護認定を受けた利用者・家族の相談を通して、ケアプラン作成等ケアマネジメントの実施に努めました。

件数	4年度	前年度比較増減
ケアプラン作成延べ件数	2,958件	△113件
月平均	247件	△9件

- (2) 要介護認定調査事業を受託し、介護支援専門員による訪問調査を実施し、介護保険制度の円滑な運営に努めました。

件数	4年度	前年度比較増減
要介護認定調査延べ件数	110件	26件
月平均	9件	2件

- (3) 久慈市地域包括支援センターから介護予防支援業務を受託し、要支援の認定を受けた利用者の介護予防プランを作成しました。

件数	4年度	前年度比較増減
介護予防プラン作成延べ件数	114件	△34件
月平均	10件	△2件

13 福祉サービスの苦情解決事業及び第三者委員の設置

社会福祉法に対応した苦情解決の体制整備のため、有識者4名を第三者委員に委嘱するとともに、苦情解決責任者、受付担当者を配置し利用者からの苦情受付窓口を開設しました。

苦情申し立て件数	0件
----------	----

14 福祉基金利息の活用

- (1) 市民や団体等からの寄附を基金に積み立てました。（利息の活用はなし。）

福祉基金総額 253,339,268円

15 共同募金運動の促進

広報活動のほか、共同募金会や関係団体等と連携した事業を実施し、共同募金運動の促進に努めました。

16 その他の事業

- (1) 久慈地区広域社協連絡協議会の事務局として、久慈管内社協の連絡調整と事業の推進に努めました。

期 日	事業名	場 所	内 容	参加者
9月6日	市町村域ネットワーク連絡会議	洋野町民文化会館コミュニティホール	県社協主催の災害ボランティアセンター設置運営研修等支援事業訓練協力	30名
10月7日	災害ボランティアセンター設置運営研修	洋野町コミュニティホール		19名
11月21日	管内社協会長等合同研修会	久慈グランドホテル	・生活困窮者自立相談支援事業の実施状況について ・久慈地域成年後見センター事業の実施状況について等	10名
1月27日	久慈地区広域民生児童委員研修会	県北広域振興局及び管内市町村	県北広域振興局主催の研修会参加等費用及び、各市町村民児協での研修、参考図書配布等にかかる研修費用助成。	延べ 208名
1月31日	管内市町村長への要望書提出	管内市町村	管内市町村長に要望書を提出し、社協の基盤強化、福祉活動支援等について要望。	10名

- (2) チャレンジド結っこ・やませの里連絡協議会への協力

例年事務局として交流会や講演会の開催に協力しているが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため各種事業が中止となった。

資金収支計算書

(自) 令和 4 年 4 月 1 日 (至) 令和 5 年 3 月 31 日

■ 社会福祉法人 久慈市社会福祉協議会

■ 区分: 法人全体

(単位: 円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考	
大						
事業活動による収支	収入					
	会費収入	10,390,000	10,340,720	49,280		
	寄附金収入	510,000	384,429	125,571		
	経常経費補助金収入	59,585,000	59,124,873	460,127		
	受託金収入	85,580,000	85,262,999	317,001		
	貸付事業収入	125,000	78,000	47,000		
	事業収入	10,224,000	9,943,279	280,721		
	介護保険事業収入	47,748,000	47,988,448	△240,448		
	受取利息配当金収入	25,000	19,223	5,777		
	その他の収入	430,000	416,425	13,575		
	事業活動収入計(1)	214,617,000	213,558,396	1,058,604		
支出	人件費支出	142,049,505	141,554,923	494,582		
	事業費支出	51,543,002	50,532,443	1,010,559		
	事務費支出	15,105,111	14,932,018	173,093		
	貸付事業支出	100,000	50,000	50,000		
	共同募金配分金事業費	2,724,000	2,724,000	0		
	助成金支出	3,229,000	2,658,000	571,000		
		事業活動支出計(2)	214,750,618	212,451,384	2,299,234	
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△133,618	1,107,012	△1,240,630		
施設整備等による収支	収入					
	施設整備等収入計(4)	0	0	0		
	支出					
	施設整備等支出計(5)	0	0	0		
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0		
その他の活動による収支	収入					
	積立資産取崩収入	45,266,000	45,000,000	266,000		
		その他の活動収入計(7)	45,266,000	45,000,000	266,000	
	支出					
	基金積立資産支出	60,000	25,000	35,000		
	積立資産支出	44,703,000	38,171,311	6,531,689		
	その他の活動による支出	3,890,000	3,880,800	9,200		
	その他の活動支出計(8)	48,653,000	42,077,111	6,575,889		
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△3,387,000	2,922,889	△6,309,889		
	予備費支出(10)	400,000	0	400,000		
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△3,920,618	4,029,901	△7,950,519		
	前期末支払資金残高(12)	17,139,000	17,134,276	4,724		
	当期末支払資金残高(11)+(12)	13,218,382	21,164,177	△7,945,795		

事業活動計算書

(自) 令和4年4月1日 (至) 令和5年3月31日

■社会福祉法人 久慈市社会福祉協議会

■区分:法人全体

(単位:円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	
	大				
サービス活動増減の部	収益	会費収益	10,340,720	10,444,200	△103,480
		寄附金収益	384,429	126,260	258,169
		経常経費補助金収益	59,124,873	57,575,229	1,549,644
		受託金収益	85,262,999	84,977,586	285,413
		事業収益	9,943,279	9,970,069	△26,790
		介護保険事業収益	47,988,448	49,985,603	△1,997,155
		その他の収益	383,925	177,160	206,765
		サービス活動収益計(1)	213,428,673	213,256,107	172,566
	費用	人件費	147,872,039	148,611,101	△739,062
		事業費	50,067,987	47,339,777	2,728,210
		事務費	14,932,018	15,259,610	△327,592
		共同募金配分金事業費	2,724,000	2,562,000	162,000
		助成金費用	2,658,000	2,537,847	120,153
		基金組入額	25,000	10,000	15,000
		減価償却費	7,079,121	7,038,628	40,493
		国庫補助金等特別積立金取崩額	△4,992,150	△4,752,099	△240,051
	サービス活動費用計(2)	220,366,015	218,606,864	1,759,151	
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	△6,937,342	△5,350,757	△1,586,585		
サービス活動外増減の部	収益	受取利息配当金収益	19,223	158,145	△138,922
		その他のサービス活動外収益	32,500	20,400	12,100
	サービス活動外収益計(4)	51,723	178,545	△126,822	
	費用	サービス活動外費用計(5)	0	0	0
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	51,723	178,545	△126,822		
経常増減差額(7)=(3)+(6)	△6,885,619	△5,172,212	△1,713,407		
特別増減の部	収益	固定資産受贈額	0	1,200,000	△1,200,000
		その他の特別収益	△1,317,156	0	△1,317,156
		特別収益計(8)	△1,317,156	1,200,000	△2,517,156
	費用	固定資産売却損・処分損	2	3	△1
		国庫補助金等特別積立金積立額	0	3,011,551	△3,011,551
		その他の特別損失	△1,317,156	0	△1,317,156
特別費用計(9)	△1,317,154	3,011,554	△4,328,708		
特別増減差額(10)=(8)-(9)	△2	△1,811,554	1,811,552		
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	△6,885,621	△6,983,766	98,145		
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	59,993,856	63,977,877	△3,984,021	
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	53,108,235	56,994,111	△3,885,876	
	基本金取崩額(14)	0	0	0	
	基金取崩額(15)	0	0	0	
	その他の積立金取崩額(16)	45,000,000	30,000,000	15,000,000	
	その他の積立金積立額(17)	36,000,269	27,000,255	9,000,014	
次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)	62,107,966	59,993,856	2,114,110		

貸借対照表

令和5年3月31日現在

■社会福祉法人 久慈市社会福祉協議会

■区分:法人全体

(単位:円)

資産の部				負債の部			
勘定科目	当年度末	前年度末	増減	勘定科目	当年度末	前年度末	増減
流動資産	36,924,964	35,621,093	1,303,871	流動負債	23,566,237	25,998,993	△2,432,756
現金預金	6,441,796	5,931,381	510,415	事業未払金	13,978,738	16,678,941	△2,700,203
事業未収金	28,617,317	27,138,618	1,478,699	預り金	1,693	700	993
立替金	644,699	1,462,234	△817,535	職員預り金	391,592	459,777	△68,185
前払費用	483,652	323,360	160,292	前受金	651,264	581,899	69,365
1年以内回収予定長期貸付金	737,500	765,500	△28,000	賞与引当金	8,542,950	8,277,676	265,274
固定資産	522,143,894	532,143,107	△9,999,213	固定負債	93,673,691	88,083,506	5,590,185
(基本財産)	127,111,925	132,589,528	△5,477,603	退職給付引当金	93,673,691	88,083,506	5,590,185
建物	125,111,925	130,589,528	△5,477,603	負債の部合計	117,239,928	114,082,499	3,157,429
定期預金	2,000,000	2,000,000	0	純資産の部			
(その他の固定資産)	395,031,969	399,553,579	△4,521,610	基本金	2,000,000	2,000,000	0
構築物	831,027	928,821	△97,794	基本金	2,000,000	2,000,000	0
機械及び装置	727,818	818,050	△90,232	基金	253,339,268	253,314,268	25,000
車輛運搬具	1,008,700	1,426,089	△417,389	福祉基金	253,339,268	253,314,268	25,000
器具及び備品	2,546,790	3,542,895	△996,105	国庫補助金等特別積立金	81,941,477	86,933,627	△4,992,150
退職手当積立基金預け金	68,772,080	64,891,280	3,880,800	国庫補助金等特別積立金	81,941,477	86,933,627	△4,992,150
退職給付引当資産	24,901,611	23,192,226	1,709,385	その他の積立金	42,440,219	51,439,950	△8,999,731
福祉基金積立資産	253,339,268	253,314,268	25,000	財政調整基金積立金	42,440,219	51,439,950	△8,999,731
財政調整基金積立資産	42,440,219	51,439,950	△8,999,731	次期繰越活動増減差額	62,107,966	59,993,856	2,114,110
長期前払費用	464,456	0	464,456	(うち前期繰越活動増減差額)	59,993,856	63,977,877	△3,984,021
				(うち当期活動増減差額)	△6,885,621	△6,983,766	98,145
				純資産の部合計	441,828,930	453,681,701	△11,852,771
資産の部合計	559,068,858	567,764,200	△8,695,342	負債及び純資産の部合計	559,068,858	567,764,200	△8,695,342